

# 専門訓練コース設置・運営サポート事業 事例のご紹介

対象校：東京障害者職業能力開発校

目的：精神障害者と発達障害者を対象とした専門訓練コースの設置・運営

(平成25年度より正式実施となった「専門訓練コース設置・運営サポート事業」の試行として実施)

## 平成25年4月 職域開発系 職域開発科 開設

対象：精神障害者および発達障害者（精神障害者保健福祉手帳または医師の診断による）

定員：10名（年間20名） 訓練期間：6か月（総訓練時間680時限） 入校月：4月、10月

### ニーズ等の把握

第1回 科目開発検討会（職域開発科） 平成22年11月  
(参加：東京都産業労働局、都立一般校、東障校、機構営校)  
東京都における現状の課題点と今後についてヒアリング  
機構営校より、専門コース設置にあたり、必要となる職員体制、指導員の育成、生徒対応技法、訓練内容、関係機関との連携について概要を説明

### 訓練計画の策定 等に関する支援

第2回 科目開発検討会（職域開発科） 平成23年1月  
専門コース設置に向け、以下の内容について検討

- ・生徒募集（応募方法、応募書類など）
- ・訓練期間、時限数および定員
- ・事前説明会の開催（12月頃から2回実施）
- ・入校選考（書類選考 学力・医療検査、作業評価、作文、面接）
- ・指導員の育成（機構営校での派遣研修、2ヶ月程度実施）
- ・訓練内容（技能訓練+社会生活訓練、個別訓練を前提）
- ・実施体制（指導員2名を中心としたチームティーチング）等

### 支援プログラムの提案

### ノウハウ提供 支援

【東障校指導員1名に対するOJT方式のノウハウ提供支援】  
支援プログラム（前期）H24年5月〔10日間〕  
発達障害者・精神障害者の入校に際する指導技法等の提供

- ・募集開始前に実施する見学説明会の実施方法
- ・入所選考に係る職業評価の実施方法

支援プログラム（後期）H24年6～7月〔30日間〕  
発達障害者入校後の訓練内容に関する指導技法の提供

- ・障害特性・配慮事項、職業適性等の把握方法（導入訓練）
- ・訓練における技能指導および社会生活指導の方法

発達障害者・精神障害者の就職支援に関するノウハウの提供

- ・訓練における技能指導および社会生活指導の方法
- ・職場実習、企業と連携した職業訓練に際する事前訓練、フォローアップ方法

### フォローアップ 支援

専門コース開設後の訪問支援 H25年5月  
運営開始された専門コースについてのフォローアップ

- ・入校の状況と運営体制、訓練環境についてヒアリング
- ・訓練実施上の問題点の確認と対応策の提案
- ・受講生対応にて苦慮している点へのアドバイス
- ・入校者確保、事前説明会での内容・進行に関する助言

OJT方式による指導技法等の提供 H25年7月〔6日間〕  
新たに1名の東障校指導員に対するノウハウ提供支援を実施

- ・技能指導の方法（分野別教材の活用方法、等）
- ・社会生活指導の方法（メモリーノートの活用方法等）